

平成28年度
事業報告書

社会福祉法人 輪島市社会福祉協議会

目 次

1. 総務課

| | |
|---------|---|
| ①法人運営事業 | 1 |
|---------|---|

2. 地域福祉課

| | |
|---------------------|----|
| ①地域福祉推進 | 3 |
| ②ボランティアセンター事業 | 10 |
| ③福祉サービス利用支援事業 | 11 |
| ④生活・介護支援サポーター養成事業 | 12 |
| ⑤介護予防アクティビティ教室 | 13 |
| ⑥ふれあいプラザ二勢(施設の管理) | 14 |
| ⑦シルバーハウジング生活援助員派遣事業 | 15 |
| ⑧筋力向上トレーニング事業 | 16 |

3. 介護福祉課

| | |
|--------------|----|
| ①障害者福祉サービス事業 | 17 |
| ②有償運送事業 | 17 |
| ③介護職員初任者研修事業 | 18 |
| ④電話訪問事業 | 18 |
| ⑤訪問介護事業 | 19 |
| ⑥居宅介護支援事業 | 20 |

4. 児童福祉課

| | |
|---------------------|----|
| ①輪島市児童センター事業 | 21 |
| ②輪島市もんぜん児童館 | 22 |
| ③ジュニアボランティア事業 | 23 |
| ④放課後児童健全育成事業(児童クラブ) | 24 |

5. 暮らしサポートセンターわじま

| | |
|----------------------|----|
| ①生活困窮者自立相談支援事業 | 25 |
| ②生活福祉資金貸付事業 | 27 |
| ③北山貸付事業 | 27 |
| ④ひとり親家庭・障がい者貸付事業サービス | 27 |

6. 災害ボランティアセンター

| | |
|-----------------|----|
| ①災害ボランティア運営連絡会 | 28 |
| ②災害ボランティア設置訓練事業 | 28 |

その他の各種福祉推進事業

| | |
|------------|----|
| 1. 出前福祉教室 | 29 |
| 2. 職員の研修状況 | 30 |

事業実施報告

1. 総務課

① 法人運営事業

| 年間目標 | | | |
|---|--------|--------|--------|
| 輪島市社会福祉協議会の運営推進体制の安定と活動の充実を図り、地域福祉の向上に努める。 | | | |
| 実 績 | | | |
| (1) 法人運営 | | | |
| 法人経営基盤の強化・充実 | | | |
| ・理事会、評議員会の開催回数 (単位：回) | | | |
| | H26 年度 | H27 年度 | H28 年度 |
| 理事会 | 4 | 3 | 5 |
| 評議員会 | 4 | 4 | 4 |
| ・監事による監査の実施 | | | |
| 平成 27 年度の事業報告等について平成 28 年 5 月 23 日監事 2 名による決算監査を受けたところ、適正であるとの意見であった。 | | | |
| ・評議員選任解任委員会の開催 | | | |
| とき 平成 29 年 3 月 16 日 次期評議員候補者 11 名の選任 | | | |
| ・健全経営に向けた財務管理及び適正な会計処理の実施 | | | |
| ・業務改善に取り組み、業務の効率化を図る | | | |
| 起票事務を各担当課が行い、予算執行状況の把握と業務の効率化に努めた | | | |
| ・適正な労務管理及び各種法令に基づく諸規程の整備及び改正 | | | |
| 定款の変更 H29. 4. 1 施行 | | | |
| 旅費規程の一部改正 H28. 10. 1 施行 | | | |
| 評議員選任・解任委員会運営細則の制定 定款変更認可の日施行 | | | |
| 評議員選任規程の一部改正 定款変更認可の日施行 | | | |
| 育児・介護休業等に関する規則の一部改正 H29. 1. 1 適用 | | | |
| 職員就業規則の一部改正 H29. 1. 1 適用 | | | |
| 臨時職員、嘱託職員及びパートタイマーの就業規則の一部改正 H29. 1. 1 適用 | | | |
| 登録ヘルパー就業規則の一部改正 H29. 1. 1 適用 | | | |

・社協会員制度の理解と加入促進（一般・特別・賛助会費）（件数・金額）

| | H26 年度 | H27 年度 | H28 年度 |
|---------|-------------|-------------|-------------|
| 一般会費 | 9,692 件 | 9,478 件 | 9,496 件 |
| （世帯） | 1,936,660 円 | 1,907,020 円 | 1,907,000 円 |
| 特別会費 | 49 件 | 53 件 | 55 件 |
| （企業・団体） | 411,000 円 | 464,000 円 | 471,000 円 |
| 賛助会費 | 168 件 | 170 件 | 158 件 |
| （個人） | 182,700 円 | 186,700 円 | 182,700 円 |
| 合計金額 | 2,530,360 円 | 2,557,720 円 | 2,553,900 円 |

・寄附金の状況

| | H26 年度 | H27 年度 | H28 年度 |
|----|-----------|-----------|-----------|
| 件数 | 15 件 | 10 件 | 33 件 |
| 金額 | 793,702 円 | 489,751 円 | 852,902 円 |

②地域包括支援センター職員派遣

| 年間目標 |
|---|
| 輪島市地域包括支援センターに職員を2名派遣し、地域住民の心身の健康の維持、生活の安定、保健・福祉・医療の向上に寄与する。 |
| 実績 |
| <p>輪島市地域包括支援センターに職員を2名派遣した。</p> <p>上記年間目標の達成以外にも、行政業務の執行に携わることにより職員の資質向上が図られたほか社会福祉協議会の本来事務である地域福祉に関し多くの知見を深めることができた。</p> |

2. 地域福祉課

①地域福祉推進

| 年間目標 |
|---|
| <p>地域福祉活動計画の実施</p> <ul style="list-style-type: none">・地域のつながりを強め、地域のちからを強くするため積極的に地域に出て、地域の生活課題を見つけ、解決につなげる。・第2次地域福祉活動計画の策定 <p>相談体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none">・一般相談（随時相談に応じる）・弁護士による法律相談（年16回）・カウンセラーによる相談（週1回）・心配ごと相談（門前地区 年12回） <p>各種事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none">・能登半島地震10周年記念誌の発行・高齢者スポーツ交流の実施（能登空港杯高齢者スポーツ大会）・高齢者と障がい者のさわやか運動会の実施・各地区社会福祉協議会への助成（社協会費の還元） <p>広報活動</p> <p>広報誌、ホームページ、フェイスブックなど多様なメディアを積極的に活用し、社協活動に対する住民理解を深め、参加を促進する。</p> <p>共同募金配分金事業の実施</p> <p>本会が協力する共同募金運動の配分金により各種福祉事業を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none">・輪島市社会福祉大会の開催・社協だよりの発行・暑中見舞いボランティアの実施・ボランティアフェスティバル輪島の開催・ふれあいプラザ二勢カフェの開催・ふれあいプラザ二勢健康づくり教室、茶話会の開催・ふれあいプラザ二勢ジュニアボランティア活動の実施・出前福祉教室の実施・ボランティアセンター視察研修の実施・わじま子ども食堂（子どもの居場所づくり）の実施・「わじま大すき！じどうクラブまつり！」の開催・集える場づくりの実施 |

実 績

地域福祉活動計画の実施

・地域の生活課題を見つけ解決につなげる

1. 支え合いマップ作成 と き：平成 28 年 10 月 12 日 場 所：三井公民館
参加者：三井長沢地区の住民 5 人（男性 3 人 女性 2 人）
地域包括支援センター職員（保健師 作業療法士）
社協職員 地域福祉課

2. アンケート実施 対象者：三井地区の住民 37 人

（結果）

高齢化率が高く市街地から離れた地域であるため、外出支援が困難であることと冬期は除雪の問題や独居高齢者の見守りについて不安を感じているという意見が多かった。

しかし、当事者の高齢者からは「頼みにくい」という意見が多かった。

また、住民同士、地域の高齢者についておおまかな情報を共有しているが「何をしてほしいのかわからない」「どこまで立ち入っていいかわからない」「認知症高齢者、障害者等対象者によってどのように関わってよいかかわからない」等、支援する側も何らかの不安を持ち支援を必要としていることがわかった。

支援される側には対象者によって考えられる特有の心理等をくみ取り、声に出しやすい環境づくりをし、支援する側へは「どんなことなら支援できるか」「どんな体制ならば支援できるか」「支援する側にどのような不安、思いがあるか」を把握し支援しやすい体制を作りながら、相互を結びつける役割が必要と感じた。

今後は生活・介護支援サポーターの活動支援とボランティアセンターのマッチングのスキルを活かしながら具体的な地域生活支援に結びつけたい。

・第 2 次地域福祉活動計画の策定

石川県社会福祉協議会からの補助金を受けて策定した。

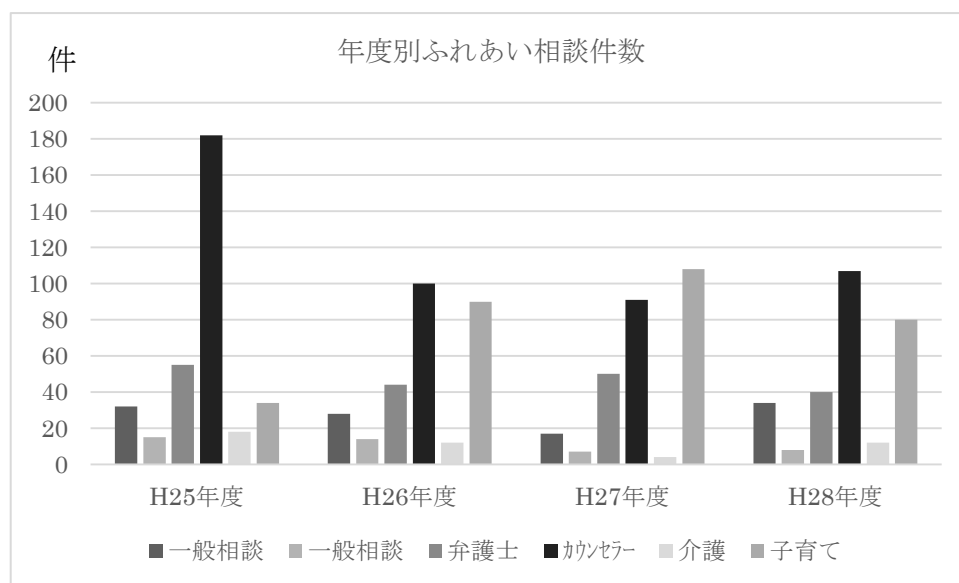
実 績

相談体制の充実

- 一般相談 社協職員が随時、電話来所に対応した。
- 心配ごと相談（門前地区） 月 1 回、門前地区民生委員が門前保健センターに於いて実施
- 弁護士相談 年 15 回実施
- カウンセラーによる相談 毎週金曜日実施
- 介護、子育て相談については介護福祉課、児童福祉課でそれぞれ随時対応した。

・年度別ふれあい相談件数 単位：件

| | 一般相談 | | 弁護士 | カウンセラー | 介護 | 子育て | 計 |
|--------|------|----|-----|--------|----|-----|-----|
| | 輪島 | 門前 | | | | | |
| H25 年度 | 32 | 15 | 55 | 182 | 18 | 34 | 336 |
| H26 年度 | 28 | 14 | 44 | 100 | 12 | 90 | 288 |
| H27 年度 | 17 | 7 | 50 | 91 | 4 | 108 | 277 |
| H28 年度 | 34 | 8 | 40 | 107 | 12 | 80 | 281 |



社協職員が随時対応する一般相談のほか、専門家による相談体制を整えている。

一般相談について平成 28 年度は生計に関すること、年金に関する相談が 42 件中 14 件あった。健康や認知症に関する相談については、健康推進課の保健師や地域包括支援センターの職員につなげている。

平成 27 年度からくらしサポートセンターが開設されたので生計等金銭管理に関する相談は専門員につなげるようになったので、相談件数が若干減少している。

問題が深刻にならないうちに早期に相談できるよう窓口について市民に周知する回数を増やす。

実 績

各種事業の実施

・能登半島地震 10 周年記念誌の発行 平成 29 年 3 月 24～25 日イベントのみ実施した。

・高齢者スポーツ交流の実施（能登空港杯高齢者スポーツ大会）

| 年月日 | 場所 | 参加者数 |
|-------------------|----------------------------|------|
| 平成 28 年 5 月 10 日 | のと里山空港多目的広場 ターミナルビル 4 階 | 14 人 |
| 平成 28 年 10 月 13 日 | | 25 人 |

ふだんからふれあいプラザ二勢でニュースポーツを経験し楽しむ機会を作り、県からスポーツ大会の案内があった時、気後れしないで参加できるようにしている。

参加者は少しずつ増えており、10 月の大会ではフロッカーという競技で優勝している。

ふれあいプラザ二勢での体操教室でも積極的に体を動かす様子が見られている。

・高齢者と障がい者のさわやか運動会

| 年月日 | 場所 | 総参加者数 |
|-------------------|---------------------|-------|
| 平成 28 年 10 月 28 日 | 一本松総合運動公園 サンアリーナ | 416 人 |

（ボランティア含む）

高齢者、障がい者の運動会にとどまらず、要約筆記、傾聴ボランティア、生活・介護支援サポーター養成講座修了者等のボランティアの運営への積極的な関わりで実施できた。

近年、さわやか運動会はボランティアの関わりなしでは開催できない状況となっているが、ボランティア側としても大切な活動の場となっている。

実 績

広報活動

- ・越後屋版社協だより 年 10 回発行（10 月と 2 月除く）

「あいちゃん思いやりの 4 コマ漫画・イラスト」を募集し、子どもたちの描いた 4 コマ漫画を掲載している。

子どもたちの思いやりの心を育てることや発表の場を提供することで子どもの地域活動に参加する喜びや自信になっている。また保護者からは「見ています」との声をいただき親子の会話をつくることにも役立っている。

- ・社協だより 年 2 回発行（10 月 No21、2 月 No22）

興味を持って見ていただくために、写真や参加者の声を多く掲載した。

10 月発行No.21 では、民生委員児童委員の活動や老人クラブの活動を掲載した。

- ・赤い羽根だより 年 1 回（2 月発行）

募金の使い道を周知する為、28 年度より助成先のありがとうメッセージを掲載した。

- ・ホームページ

イベント情報等を随時更新した。

- ・フェイスブック

児童クラブの日々の様子や、ふれあいプラザ二勢の様子、イベントを掲載した。

購読者（いいね数）平成 28 年 4 月から平成 29 年 4 月の間に 69 人から 112 人に増加した。

掲載していない児童クラブもある為、ひととおり紹介できるように児童福祉課と検討する。

- ・子育て応援アプリ のとノットアローンへの行事掲載

子育て中の母親向けウェブアプリ「のとノットアローン」に輪島市児童センターと門前児童館の行事を随時掲載した。

イベントの掲載内容を見て、暑中見舞いボランティアに参加した人がいた。

子育て中の母親の孤立防止とボランティア人口を増やすために今後も情報提供を続ける。

- ・輪島市民まつり パレードに参加

とき：平成 28 年 6 月 4 日

内容：パレードに参加し社協事業の PR の為ティッシュ配布を行う。

参加：職員 8 人

実績

共同募金配分金事業の実施

・輪島市社会福祉大会の開催

とき：平成 28 年 8 月 10 日 ところ：一本松総合運動公園サンアリーナ
民生委員・児童委員協議会、老人クラブ連合会、ボランティア連絡協議会に案内送付
展示コーナー設置施設との連絡調整をした。

・社協だよりの発行（広報事業に記載）

・暑中見舞いボランティアの実施（ボランティアセンター事業に記載）

・ボランティアフェスティバル輪島の開催（ボランティアセンター事業に記載）

・ふれあいプラザ二勢カフェの開催

一般高齢者の介護予防と集いの場として、新規自主事業の体操サロンを立ち上げたので
予算は備品等の購入費に充てた。（歩行器 1 台、消毒用アルコール）

・ふれあいプラザ二勢健康づくり教室、茶話会の開催

| とき | ところ | 総参加者数 |
|------------------|-------------|-------|
| 平成 29 年 3 月 15 日 | ふれあいプラザ二勢和室 | 21 人 |

茶話会前に参加者を募り実施した。ラジオ体操やふれあいプラザ二勢にある自転車こぎ
等の健康器具を体験しながら運動の大切さを学ぶ機会を作った。その後の茶話会では参加者
同士で日頃の生活で心がけていること等の情報交換をしていた。

・ふれあいプラザ二勢ジュニアボランティア活動の実施

| とき | ところ | 総参加者数 |
|------------------|----------------|-------|
| 平成 28 年 7 月 21 日 | ふれあいプラザ二勢ダイルーム | 8 人 |

輪島中学校の教諭の協力を得て、毎年各運動部 3 年生に割り当ててボランティア体験をし
てもらっている。平成 28 年度は陸上部の生徒たちがふれあいプラザ二勢で実施しているアク
ティビティ教室の高齢者と一緒に体操をしたり、食事をしながら会話をした。

高齢者のうれしそうな表情からは高齢者の意欲向上になっていると思われる他、一方、生
徒たちも高齢者の生活や食事等、高齢者を理解する機会となっている他、活動を楽しんでい
る様子も伺える。

・出前福祉教室の実施

| 講座内容 | 依頼回数 | |
|-------------|--------|--------|
| | H27 年度 | H28 年度 |
| 福祉レクリエーション | 4 | 3 |
| 健康体操 | 3 | 5 |
| お口の教室 | 0 | 0 |
| 基本介護技術教室 | 0 | 0 |
| みんなで体験しよう | 0 | 2 |
| はじめてのボランティア | 7 | 0 |
| 安心のしくみ | 6 | 0 |
| 防災教室 | 11 | 6 |
| ふくしの時間 | 0 | 4 |
| 赤い羽根共同募金 | 0 | 0 |
| 合計 | 31 | 20 |

平成 27 年度の実施回数と比べると 9 件減少している。

お口の教室や介護技術教室等、一度も要望のない講座内容があるので各課で住民が求めているテーマは何か考えて講座内容の見直しをしていく必要がある。

・ボランティアセンター視察研修の実施（ボランティアセンター事業に記載）

・わじま子ども食堂（子どもの居場所づくり）の実施

「食を通して地域で子どもを見守る」

平成 28 年 4 月から毎月 1 回 ところ：ふれあい健康センター3 階栄養学習室・和室

参加者：延べ 551 人（児童 延べ 273 人、ボランティアスタッフ・職員 延べ 278 人）

会食という目的だけでなく食育の機会となっている。食後に元教員のボランティアが学習のサポートをしてくださっている。今後他の地域での開催を検討する。

・「わじま大すき！じどうクラブまつり！」の開催

「地域の特色紹介、遊びを通して市内の小学生が交流」

とき：平成 28 年 8 月 18 日 ところ：一本松総合運動公園サン・アリーナ

参加者：309 人（児童 267 人、ボランティア 6 人、児童クラブ支援員 26 人、社協 7 人、福祉課 2 人） ※当日、スタッフ不足があったので今後ボランティアの参加を呼びかける。

・集える場づくりの実施

子育て中の保護者、家族に研修会の開催（発達障害、虐待について）

「気になる子どもについて考えよう」 講師 児童家庭支援センター砂山真喜子氏

日時：平成 29 年 2 月 4 日 10 時～12 時 場所：ふれあい健康センター3 階和室

参加者：35 人 今後も地域のニーズに応える研修会の開催や交流の場を作る。

②ボランティアセンター事業

| 年間目標 |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアの祭典に参加は、全国レベルの研修の場であり、東京都で開催される魅力ある大会にはより多くのボランティア会員の参加を集う。多くの情報を得て、ボランティアセンターの活性化に繋げる。 ・ 能登北部地域ボランティアとの連携 ・ 暑中見舞いでボランティアは、「暑中見舞いハガキ」全地区実施 1,200 枚 ・ ボランティアリーダー育成・資質向上のための研修会の開催 ・ ボランティアフェスティバルの開催 ・ ボランティア活動の助成金（サロン活動1カ所・配食サービス8地区） |
| 実 績 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 輪島市ボランティア連絡協議会総会 とき：平成 28 年 7 月 12 日 ところ：ふれあい健康センター 参加者：23 人 ・ ボランティア全国フォーラム 2016 日時：平成 28 年 11 月 5～6 日 場所：東京国立オリンピック記念青少年センター 参加者：9 人 ボランティア同士の交流が生まれ、日頃の活動について情報交換する様子が見られた。 また、他県のボランティアとの交流から後日輪島に講師として招くことが出来た。 ・ 能登北部地域ボランティア連絡会との連携 とき：平成 28 年 11 月 24 日 ところ：輪島市文化会館 参加者：能登北部管内計 67 人 能登半島地震から 10 年目の節目を迎え、改めて防災について考える会となった。 年 1 回のみでの交流会の為、今後小単位でも複数回の交流会ができないか検討する必要がある ・ 暑中見舞いボランティア とき：平成 28 年 6 月 19 日 ところ：ふれあい健康センター 参加者：244 人（協力者含む） 配布数：988 人 日頃、ボランティアをしたいと考えている人へのボランティアの入り口として定着しつつある。これをきっかけに活動を始めたいという人に情報提供をしたい。 ・ ボランティアフェスティバル輪島の開催 とき：平成 28 年 11 月 12 日 ところ：輪島市門前会館 参加者：100 人 昨年度のアンケート意見をもとに、日頃の活動発表や、情報交換を中心に実施した。 ・ ボランティアリーダーの育成・資質向上のための研修会 ボランティア全国フォーラムへの参加、ボランティアフェスティバル輪島の開催、 能登北部地域ボランティア研修会開催、輪島市ボランティア連絡協議会を通して実施した。 ・ ボランティア活動の助成金 ぽっかぽかサロン 見守り訪問活動、独居高齢者対象の会食会の実施 8 ボランティアが 独居高齢者への配食サービスの実施 ・ ボランティア相談件数 18 件 ボランティアの依頼やボランティア活動をしたいという人の相談を受け、対応した。 |

③福祉サービス利用支援事業

| 年間目標 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--------|--------|---------|--------|-----|--------|--------|--------|-----|--------|--------|--------|-----|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|----|--------|--------|---------|-----|-----|----|----|-----|----|-----|----|---|---|---|----|-----|----|---|---|---|----|-----|---|---|---|---|---|-----|---|---|---|---|---|----|----|---|---|---|----|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・利用者増加に対する組織体制を強化 ・契約件数の増加（輪島市 15 件→18 件） ・基幹内社会福祉協議会との連携を強化 ・生活支援員の増員（珠洲市 3 名→5 名） <p style="text-align: center;">生活支援員登録者数(輪島市 7 名、珠洲市 3 名、能登町 7 名、穴水町 2 名)</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・利用者増加に対する組織体制を強化 困難ケースについては関係機関に随時相談し、連携しながら対応していく。 H28 年度サービス調整会議出席 2 回 ・契約件数の増加 <p>【年度別市町別契約人数】（単位：人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26 年度</th> <th>H27 年度</th> <th>H28 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>輪島市</td> <td>14 (0)</td> <td>15 (4)</td> <td>17 (7)</td> </tr> <tr> <td>珠洲市</td> <td>11 (2)</td> <td>11 (2)</td> <td>12 (2)</td> </tr> <tr> <td>穴水町</td> <td>2 (0)</td> <td>2 (0)</td> <td>3 (1)</td> </tr> <tr> <td>能登町</td> <td>3 (0)</td> <td>2 (0)</td> <td>3 (1)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>30 (2)</td> <td>30 (6)</td> <td>35 (11)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">() は新規契約者数</p> <p>【平成 28 年度市町別度対象者別契約人数】（単位：人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>認知症</th> <th>知的</th> <th>精神</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>輪島市</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>珠洲市</td> <td>10</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>穴水町</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>能登町</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>26</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> | | H26 年度 | H27 年度 | H28 年度 | 輪島市 | 14 (0) | 15 (4) | 17 (7) | 珠洲市 | 11 (2) | 11 (2) | 12 (2) | 穴水町 | 2 (0) | 2 (0) | 3 (1) | 能登町 | 3 (0) | 2 (0) | 3 (1) | 合計 | 30 (2) | 30 (6) | 35 (11) | 対象者 | 認知症 | 知的 | 精神 | その他 | 合計 | 輪島市 | 12 | 1 | 3 | 1 | 17 | 珠洲市 | 10 | 2 | 0 | 0 | 12 | 穴水町 | 2 | 1 | 0 | 0 | 3 | 能登町 | 2 | 0 | 1 | 0 | 3 | 合計 | 26 | 4 | 4 | 1 | 35 | <p style="text-align: center;">年度別市町別契約者数</p> <p style="text-align: center;">契約対象者状況（輪島市）</p> |
| | H26 年度 | H27 年度 | H28 年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 輪島市 | 14 (0) | 15 (4) | 17 (7) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 珠洲市 | 11 (2) | 11 (2) | 12 (2) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 穴水町 | 2 (0) | 2 (0) | 3 (1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 能登町 | 3 (0) | 2 (0) | 3 (1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 30 (2) | 30 (6) | 35 (11) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象者 | 認知症 | 知的 | 精神 | その他 | 合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 輪島市 | 12 | 1 | 3 | 1 | 17 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 珠洲市 | 10 | 2 | 0 | 0 | 12 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 穴水町 | 2 | 1 | 0 | 0 | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 能登町 | 2 | 0 | 1 | 0 | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 26 | 4 | 4 | 1 | 35 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・基幹内社協の連携と生活支援員の増員について 支援員の訪問後の援助実施記録をチェックして対象者の状況把握に努めている。 体調不良等の記載がある場合、早急に受診できるよう親族や担当ケアマネに連絡し、その旨を市町社協の担当者にも情報提供している。 生活支援員の増員について、現在の雇用している支援員の高齢化により負担感増加の相談を受けることもあるが、適切な人材が見つからず増員できなかった。 平成 28 年度の生活支援員登録の増減はなかった。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

④生活・介護支援サポーター養成事業

| 年間目標 | | | | | | |
|--|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
| 介護の知識、スキルを身につけ実践できる人材を育成する。 ・研修内容「高齢者の理解、介護のコツ、認知症について等」 ・研修時間「20時間程度の講義及び実習」 ・募集人数「20名」 | | | | | | |
| 実績 | | | | | | |
| ・研修内容 第1回 平成28年12月14日 輪島市の高齢者の状況、高齢者の食の自立を考える 第2回 平成28年12月21日 高齢者の生活支援を考える、高齢者の孤食を考える、調理実習 第3回 平成29年1月11日 高齢者の地域での居場所サロンづくりと関わり方を学ぶ 第4回 平成29年1月18日 地域のサロン見学、助け合い・そなえゲーム体験 第5回 平成29年1月25日 輪島市の介護予防の取り組みの実際見学と傾聴実習 ・生活介護支援サポーター養成講座養成人数（H24～H28） | | | | | | |
| 年度 | H24年度 | H25年度 | H26年度 | H27年度 | H28年度 | 計 |
| 参加人数 | 19人 | 9人 | 12人 | 17人 | 20人 | 77人 |
| <p>平成28年度の養成講座修了後、修了生が地域のニーズについての情報収集をしたり、今後の実際の活動につなげる場「わじまサポートクラブ21」を立ち上げた。</p> <p>毎月ふれあい健康センターのボランティアルームに修了生が集まり認知症という病気や自らの介護予防について学んでいる。しかし、実際の活動につなげていないのが現状である</p> <p>今後は集まる場で、地域のニーズを紹介する時間をつくり、グループからでも活動するよう支援する。</p> <p>また、養成講座の内容について実際の活動につながる内容になっているのか、地域包括支援センターと協議し講座内容を今後検討していく。</p> | | | | | | |

⑤介護予防アクティビティ教室（ふれあいプラザ二勢）

| 年間目標 |
|---|
| <p>日常生活動作の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下肢筋力向上体操 ・セルフで行うフットケア ・口腔ケアを行う事で健康を維持 <p>認知症予防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽療法 ・教室でのコミュニケーション ・手作業による脳の活性化 <p>職員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 29 年度からの介護保険事業計画に向けた勉強会の実施 |
| 実 績 |
| <p>平成 28 年度介護予防アクティビティ教室について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催回数 237 回 ・延べ人数 2,215 人 ・実利用者数 60 人 ・ 1 日平均人数 9.3 人（毎週月曜日～金曜日実施） <p>日常生活動作の向上のための訓練</p> <p>下肢筋力向上体操実施回数 237 回 （各曜日とも 1 日連続 40 分以上の運動時間を確保している）</p> <p>口腔ケア・嚥下体操実施回数 237 回（年間を通して毎回食事前に実施している）</p> <p>セルフで行うフットケア 12 回（専門性を持って今後指導できるようにしたい）</p> <p>認知症予防</p> <p>音楽療法実施回数 9 回（ボランティア浦昌照氏の協力により継続できた）</p> <p>工作、計算ドリル等の脳トレ実施回数 237 回 （年間を通して毎回実施しており、帰宅後も繰り返し実施している利用者がいた）</p> <p>利用者間、ボランティア（3 人）の定期的な訪問、商店移動販売を依頼したことでコミュニケーションや交流を図る仕組みができた。また、ボランティアグループ（もくれんの会）による手品等も利用者の楽しみとなっている。（8 回実施/年）</p> <p>職員研修</p> <p>輪島市介護予防事業所職員スキルアップ研修への参加</p> <p>とき：平成 28 年 12 月 2 日 ところ：ふれあい健康センター 参加者：職員 4 人 内容 「介護予防の目的について」 介護予防の目的と動機づけの方法を確認する</p> <p>とき：平成 29 年 2 月 23 日 ところ：ふれあい健康センター 参加者：職員 4 人 内容 「運動プログラムの実践について」</p> <p>研修後は教室でのプログラムの内容に活かしている。またひざ痛等個別の対応についても随時、疑問点は地域包括支援センター職員に相談して対応している。</p> <p>他の介護予防施設の担当者からふれあいプラザ二勢の取り組みについて見学依頼もあり平成 28 年度は 2 回対応している。</p> |

⑥ふれあいプラザ二勢（施設の管理 市指定管理）

| 年間目標 | |
|---|--|
| <p>3年間（平成27年～平成29年）の指定管理受託運営を任される事により、管理施設の更なる活用を目指して地域住民に貢献する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域高齢者の生きがい活動としての健康づくり教室の継続 （卓球やラジオ体操の実施） 毎週水曜日開催 ・地域住民との交流を目的としたイベント 年5回 ・小・中学生を対象としたボランティアの受け入れ 年2回 ・二勢町老人会の定例会 月1回 ・体操サロンの実施 （カフェや貯筋運動の実施、集える場の提供） 毎週水曜日開催 | |
| 実績 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・地域高齢者の生きがい活動としての健康づくり教室の継続 健康づくり教室開催日数 49回 延べ人数 892人 実利用数 44人 卓球利用者 延べ人数 442人（毎週水曜日実施） 介護予防アクティビティ教室終了後の施設利用者増加を目的に開催したが、二勢の住民だけではなく、介護予防に関心のある人たちの交流の場となっている。 ・地域住民との交流を目的としたイベント シルバーハウジング交流会（団地交流会）を兼ねて4回実施 （シルバーハウジング生活援助員派遣事業に記載） ・小・中学生を対象としたボランティアの受け入れ 年2回実施 <ul style="list-style-type: none"> ① 平成28年7月21日 輪島中学校生 8人 アクティビティ教室での運動プログラムの実施や昼食を通じた交流など ② 平成28年8月24日 大屋小学校4～6年生 8人（大屋児童クラブ所属） けん玉ダンスの発表と利用者との交流 <p>ふれあいプラザ二勢では世代間交流の場になっているだけではなく、子どもの思いやりの心を育てるためのボランティアができるという機会も提供できている。</p> ・二勢老人会の定例会 事務局補佐や会場準備など 5回実施 ・体操サロンの実施 毎週水曜日実施 実施回数 48回 延べ参加人数 685人 参加実人数 38人 | |

⑦シルバーハウジング生活援助員派遣事業

| 年間目標 | |
|--|--|
| <p>シルバーハウジング(二勢市営住宅内)に入居する高齢者に生活援助員を派遣する事により、自立し安全な生活が送れるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日の訪問や、月1回の電話の安否確認で、安心や安全が得られるよう支援する。 ・地域住民との交流を目的としたイベント 年4回 ・生活援助員のAED訓練の実施 年1回 | |
| 実績 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・毎日の訪問や、月1回の電話の安否確認で、安心や安全が得られるよう支援する。 <ul style="list-style-type: none"> シルバーハウジング入居者 34世帯 訪問回数 732回 電話安否確認 346件(延べ確認回数) 生活・身体に関する相談 64件 住宅に関する相談 10件 誤報(ブザーの誤操作等) 20件 真報 0件 <p>日頃の訪問や挨拶等で入居者とつながり、体調不良時等はすぐ連絡してもらい対応できるようにしている。平成28年度は転倒して骨折後、生活が困難になった人について地域包括支援センター職員に連絡して必要なサービスにつなげたり、日常の買い物支援等の対応をした。</p> ・地域住民との交流を目的としたイベント <p>シルバーハウジング交流会(団地交流会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①平成28年6月29日 「心の健康づくり講話」 講師 中島徳子氏 参加者11人 ②平成28年9月30日 「曼荼羅アート体験」 講師 永谷美和子氏 参加者8人 ③平成28年12月27日 「AED取扱い講習会」 講師 消防暑職員 参加者5人 ④平成29年3月31日 「悪質商法のパネルシアター」 もくれんの会 参加者7人 <p>日頃の訪問時に案内したり、チラシをポストに入れたりして参加を呼びかけている。地域のボランティアの協力で4回実施した。独居の人が多いため交流だけではなく、日常生活で役に立つ情報も提供できる内容を考えている。</p> ・生活援助員のAED訓練の実施 <p>とき：平成28年12月27日 ところ：ふれあいプラザ二勢 参加者：職員5人</p> <p>シルバーハウジング交流会を兼ねて実施した。</p> <p>今後も生活援助員としてどのような研修が必要か市役所と相談しながら実施していく</p> | |

⑧筋力向上トレーニング事業

| 年間目標 | |
|--|--|
| <p>高齢者向けの筋力向上トレーニングマシンを使用して加齢による筋力の低下を予防し、要介護状態にならないよう予防する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室回数を1日2回に継続して実施 ・運動器の低下を予防、改善する事で生活の行動変容を期待する。 (家庭での貯筋運動の実施と継続) ・理学療法士の指導の継続 | |
| 実績 | |
| <p>筋力向上トレーニング教室</p> <p>実施回数 333回 延べ人数 1,095人 実利用者数 39人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室回数を1日2回に継続して実施 <ul style="list-style-type: none"> 年間を通して利用者を受け入れる体制は整っているが、筋力向上教室の対象者（基本チェックリストというスクリーニングで決定する）の紹介がない期間もあるため、利用者が途切れることがあった。 ・運動器の低下を予防、改善する事で生活の行動変容を期待する。 (家庭での貯筋運動の実施と継続) <ul style="list-style-type: none"> 家庭での貯筋運動に6名の方が取り組んだが、継続はできなかった。 地域包括支援センターが作成した貯筋通帳を利用し指導したが、「家で一人ではできない」という意見が多かった。 どんな運動ならできそうか、また運動でなくても日常生活での活動を把握し運動と同等の活動を増やすような指導も考えていく必要があると感じた。 ・理学療法士の指導の継続 <ul style="list-style-type: none"> 年間24回、新しいコースの開始時と終了時に定期的に依頼し、実施前のアセスメントや実施後の効果判定について指導を受けた。 また、不定期ではあるが、健康不安のある利用者について作業療法士に相談し訪問指導してもらい、家庭での生活課題の把握から教室でどのような指導をしたらよいかの指導を受けた。 平成29年度から新総合事業が開始することから、筋力向上トレーニング教室は通所型サービスC（短期集中予防サービス）という位置づけで実施される。 効果あるサービスにしていくために、研修に参加し、リハビリ職との連携も密にしていく。 | |

3. 介護福祉課

①障害者福祉サービス事業

| 年間目標 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| <p>障害者自立支援法に基づき、居宅介護支援を行う事で、障がいのある方が自宅で自立した生活が送れるよう支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害、知的障害、精神障害のある方が安心して安全に生活できるよう支援する。きめ細やかな気持ちのこもったサービスに心がけ、利用される方の満足が得られるよう努める。 ・同行援護のサービスを提供する事で、安全に移動できるよう支援する。 ・代筆や代読のサービスを行い安心して生活できるよう支援する。 <p>利用者数 月平均 20名</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>延利用人数が前年度を15人上回った。</p> <p>平成28年度 居宅介護利用延人数 222人 同行援護利用延人数 24人 (前年度 207人) (前年度 24人)</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>月別利用者数</p> <table border="1"> <caption>月別利用者数</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>居宅介護</td> <td>16</td> <td>18</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>17</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>同行訪問</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>19</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>22</td> <td>21</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> | | 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 居宅介護 | 16 | 18 | 17 | 17 | 17 | 18 | 17 | 20 | 19 | 21 | 21 | 21 | 同行訪問 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 合計 | 18 | 20 | 19 | 19 | 19 | 20 | 19 | 22 | 21 | 23 | 23 | 23 |
| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 居宅介護 | 16 | 18 | 17 | 17 | 17 | 18 | 17 | 20 | 19 | 21 | 21 | 21 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 同行訪問 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 18 | 20 | 19 | 19 | 19 | 20 | 19 | 22 | 21 | 23 | 23 | 23 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

②有償運送事業

| 年間目標 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|------|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|
| <p>市に届け出をした歩行が困難な要介護者や、障がい者の方が車いすやストレッチャーで安全に受診できるよう、有償で送迎を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全第1の送迎 ・交通関係法令遵守 ・送迎時間厳守 ・2台の運行で待ち時間の削減 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>年間を通して利用者が増えた為、利用回数が276回、前年度より増えた。</p> <p>平成28年度 延利用回数 1,240回 月平均 103.3回 (前年度 964回 月平均 80.3回)</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>月別利用回数</p> <table border="1"> <caption>月別利用回数</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用回数</td> <td>96</td> <td>88</td> <td>96</td> <td>99</td> <td>92</td> <td>85</td> <td>87</td> <td>96</td> <td>129</td> <td>104</td> <td>132</td> <td>136</td> </tr> </tbody> </table> | | 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 利用回数 | 96 | 88 | 96 | 99 | 92 | 85 | 87 | 96 | 129 | 104 | 132 | 136 |
| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 利用回数 | 96 | 88 | 96 | 99 | 92 | 85 | 87 | 96 | 129 | 104 | 132 | 136 | | | | | | | | | | | | | | | |

③介護職員初任者研修事業

| 年間目標 | | | | | | | |
|--|--|------|----|--|--------|----|-----|
| <p>福祉、介護の施設事業者としての就労を目指す失業者等を、県内の高齢者・障害者福祉施設において、介護業務（補助的業務）に従事する有期雇用契約労働者として雇用し、就業の機会を確保するとともに、介護関係の資格取得の為の養成講座を受講する事により、介護に必要な知識及び技能を身に付けた人材を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講者が専福祉従事者として専門知識を身につけ就職できる。 ・受講者 10名、就職者 10名目指し育成する。 | | | | | | | |
| 実績 | | | | | | | |
| 実施期間 | 6月1日～8月31日 | | | | | | |
| 受講者数 | 6名 | | | | | | |
| 就業者数 | <table border="0"> <tr> <td>介護施設</td> <td>3名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>介護施設以外</td> <td>1名</td> <td>計4名</td> </tr> </table> | 介護施設 | 3名 | | 介護施設以外 | 1名 | 計4名 |
| 介護施設 | 3名 | | | | | | |
| 介護施設以外 | 1名 | 計4名 | | | | | |
| <p>受講者数が年々減少の為、平成28年度で終了となる。</p> | | | | | | | |

④電話訪問事業

| 年間目標 | | | | | | | | | | |
|---|---|-----------|--------|-----------|-----------|------|--|------|-----|-----------|
| <p>在宅の高齢者が安心して暮らせる様見守り体制の強化と、孤立感の解消の為の傾聴活動を電話訪問により実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傾聴研修を受けたボランティア16名が利用者70名に月2回電話訪問を実施する。 ・利用者が増える様、電話訪問事業を周知する。 ・年2回ボランティアの交流会を開催する。 | | | | | | | | | | |
| 実績 | | | | | | | | | | |
| <p>月2回傾聴ボランティアが申し込のあった高齢者宅に電話を行い、孤立や孤独の防止を図った。また、電話訪問事業の周知を行い利用者増に努めた。茶話会・連絡会を3回開催しボランティアの交流も図った。利用者数は申し込み者数と辞めた方の数が同じで増減がなく、今後も電話訪問事業の周知を行い高齢者が安心して暮らせるよう努める。</p> | | | | | | | | | | |
| 平成28年度 | <table border="0"> <tr> <td>電話訪問延回数</td> <td>1,295回</td> <td>月平均107.9回</td> </tr> <tr> <td>ボランティア延人数</td> <td>229人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>59人</td> <td>(前年度 59人)</td> </tr> </table> <p>(平成29年3月末現在)</p> | 電話訪問延回数 | 1,295回 | 月平均107.9回 | ボランティア延人数 | 229人 | | 利用者数 | 59人 | (前年度 59人) |
| 電話訪問延回数 | 1,295回 | 月平均107.9回 | | | | | | | | |
| ボランティア延人数 | 229人 | | | | | | | | | |
| 利用者数 | 59人 | (前年度 59人) | | | | | | | | |

⑤訪問介護事業（ヘルパーステーションほほえみ）

| 年間目標 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|-----|-----|----|----|----|-----|----|----|-----|----|----|-----|----|----|-----|----|----|-----|----|----|-----|----|-----|-----|----|-----|-----|----|-----|-----|-----|----|-----|----|----|-----|----|----|-----|-----|
| <p>自宅で生活する高齢者が要介護状態、要支援状態になっても、居宅において有する能力に応じた、自立した日常生活が過ごせるよう支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者や家族が安心して生活できるよう支援する。 ・介護サービスの評価、研修等を通じ職員の質を高め、介護サービスの向上を目指す。 <p>職員体制 常勤ヘルパー3名、登録ヘルパー7名</p> <p>利用者数 月平均 介護 47名 介護予防 12名</p> <p>加算 特定事業所加算Ⅱ 処遇改善加算</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>利用者が自宅で有する能力に応じた生活ができ、本人・家族が安心して生活できるよう支援した。また、介護サービスの向上をめざし介護サービスの評価、研修会に参加した。昨年度よりヘルパーが1名減・障害者福祉サービス利用者増の為、利用者数が伸びなかった。又、毎日型の利用者が入所・死亡等で訪問回数が11月から減少している。</p> <p>平成28年度延利用者数</p> <p>介護 305人 月平均25.4人（前年度454人 平均37.8人）</p> <p>予防介護 194人 月平均16.2人（前年度144人 平均12.0人）</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>月別利用者数</p> <table border="1"> <caption>月別利用者数</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>介護</th> <th>予防</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>32</td><td>14</td></tr> <tr><td>5月</td><td>27</td><td>16</td></tr> <tr><td>6月</td><td>31</td><td>16</td></tr> <tr><td>7月</td><td>28</td><td>17</td></tr> <tr><td>8月</td><td>23</td><td>14</td></tr> <tr><td>9月</td><td>23</td><td>16</td></tr> <tr><td>10月</td><td>24</td><td>19</td></tr> <tr><td>11月</td><td>24</td><td>16</td></tr> <tr><td>12月</td><td>23</td><td>16</td></tr> <tr><td>1月</td><td>23</td><td>16</td></tr> <tr><td>2月</td><td>24</td><td>16</td></tr> <tr><td>3月</td><td>23</td><td>18</td></tr> </tbody> </table> | | 月 | 介護 | 予防 | 4月 | 32 | 14 | 5月 | 27 | 16 | 6月 | 31 | 16 | 7月 | 28 | 17 | 8月 | 23 | 14 | 9月 | 23 | 16 | 10月 | 24 | 19 | 11月 | 24 | 16 | 12月 | 23 | 16 | 1月 | 23 | 16 | 2月 | 24 | 16 | 3月 | 23 | 18 |
| 月 | 介護 | 予防 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4月 | 32 | 14 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5月 | 27 | 16 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6月 | 31 | 16 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7月 | 28 | 17 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8月 | 23 | 14 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9月 | 23 | 16 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10月 | 24 | 19 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11月 | 24 | 16 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12月 | 23 | 16 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1月 | 23 | 16 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2月 | 24 | 16 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3月 | 23 | 18 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>平成28年度延訪問回数</p> <p>介護 4,828回 月平均402.3回（前年度6,386回 平均532.1回）</p> <p>予防 1,088回 月平均90.2回（前年度736回 平均61.3回）</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>月別利用回数</p> <table border="1"> <caption>月別利用回数</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>介護</th> <th>予防</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>463</td><td>74</td></tr> <tr><td>5月</td><td>471</td><td>80</td></tr> <tr><td>6月</td><td>435</td><td>83</td></tr> <tr><td>7月</td><td>482</td><td>89</td></tr> <tr><td>8月</td><td>434</td><td>88</td></tr> <tr><td>9月</td><td>436</td><td>94</td></tr> <tr><td>10月</td><td>417</td><td>87</td></tr> <tr><td>11月</td><td>370</td><td>84</td></tr> <tr><td>12月</td><td>344</td><td>100</td></tr> <tr><td>1月</td><td>327</td><td>97</td></tr> <tr><td>2月</td><td>304</td><td>92</td></tr> <tr><td>3月</td><td>345</td><td>120</td></tr> </tbody> </table> | | 月 | 介護 | 予防 | 4月 | 463 | 74 | 5月 | 471 | 80 | 6月 | 435 | 83 | 7月 | 482 | 89 | 8月 | 434 | 88 | 9月 | 436 | 94 | 10月 | 417 | 87 | 11月 | 370 | 84 | 12月 | 344 | 100 | 1月 | 327 | 97 | 2月 | 304 | 92 | 3月 | 345 | 120 |
| 月 | 介護 | 予防 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4月 | 463 | 74 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5月 | 471 | 80 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6月 | 435 | 83 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7月 | 482 | 89 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8月 | 434 | 88 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9月 | 436 | 94 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10月 | 417 | 87 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11月 | 370 | 84 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12月 | 344 | 100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1月 | 327 | 97 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2月 | 304 | 92 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3月 | 345 | 120 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

⑥居宅介護支援事業（介護安心センター）

| 年間目標 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|-----|----|----|----|-----|----|----|---|-----|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|---|
| <p>利用者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、利用者の幸福につながるようなマネジメントができるよう支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の尊厳と権利が守られるよう、利用者の立場にたち、公正中立なサービスを提供し、医療機関及び介護事業所との連携を図り、利用者が住み慣れた地域で生活が継続できるよう支援する。 ・研修や、業務の評価、自己評価を通し、ケアマネジメントの質の向上を目指す。 ・職員体制 主任ケアマネジャー 3名、ケアマネジャー 2名 ・利用者数 月平均 135名 特定事業所加算Ⅱの継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>利用者の立場にたち、公平中立なサービスを提供により、医療機関及び介護サービス事業所との連携し、利用者が住み慣れた地域で安心して暮らせるようなマネジメントを行った。毎年、冬場に入所や死亡などで利用者数が減少する。他の月に新規依頼をとり安定した利用者数を確保したい。</p> <p>平成28年度</p> <p>居宅介護利用者延人数 1,041人 月平均 86.7人(前年度 1,061人 平均 88.4人)</p> <p>予防ケアプラン作成延人数 261人 月平均 21.7人(前年度 329人 平均 27.4人)</p> <p>訪問調査延人数 115人 月平均 9.6人(前年度 100人 平均 8.3人)</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>月別利用者数</p> <p>□ケアマネ 居宅介護 ■ケアマネ 居宅予防 □ケアマネ 訪問調査</p> <table border="1"> <caption>月別利用者数</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>ケアマネ 居宅介護</th> <th>ケアマネ 居宅予防</th> <th>ケアマネ 訪問調査</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>82</td><td>21</td><td>10</td></tr> <tr><td>5月</td><td>84</td><td>22</td><td>11</td></tr> <tr><td>6月</td><td>89</td><td>22</td><td>9</td></tr> <tr><td>7月</td><td>91</td><td>21</td><td>10</td></tr> <tr><td>8月</td><td>99</td><td>23</td><td>12</td></tr> <tr><td>9月</td><td>94</td><td>23</td><td>9</td></tr> <tr><td>10月</td><td>88</td><td>25</td><td>11</td></tr> <tr><td>11月</td><td>86</td><td>21</td><td>7</td></tr> <tr><td>12月</td><td>86</td><td>20</td><td>7</td></tr> <tr><td>1月</td><td>84</td><td>20</td><td>11</td></tr> <tr><td>2月</td><td>77</td><td>21</td><td>9</td></tr> <tr><td>3月</td><td>81</td><td>22</td><td>9</td></tr> </tbody> </table> | | 月 | ケアマネ 居宅介護 | ケアマネ 居宅予防 | ケアマネ 訪問調査 | 4月 | 82 | 21 | 10 | 5月 | 84 | 22 | 11 | 6月 | 89 | 22 | 9 | 7月 | 91 | 21 | 10 | 8月 | 99 | 23 | 12 | 9月 | 94 | 23 | 9 | 10月 | 88 | 25 | 11 | 11月 | 86 | 21 | 7 | 12月 | 86 | 20 | 7 | 1月 | 84 | 20 | 11 | 2月 | 77 | 21 | 9 | 3月 | 81 | 22 | 9 |
| 月 | ケアマネ 居宅介護 | ケアマネ 居宅予防 | ケアマネ 訪問調査 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4月 | 82 | 21 | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5月 | 84 | 22 | 11 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6月 | 89 | 22 | 9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7月 | 91 | 21 | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8月 | 99 | 23 | 12 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9月 | 94 | 23 | 9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10月 | 88 | 25 | 11 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11月 | 86 | 21 | 7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12月 | 86 | 20 | 7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1月 | 84 | 20 | 11 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2月 | 77 | 21 | 9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3月 | 81 | 22 | 9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

4. 児童福祉課

①輪島市児童センター事業

| 年間目標 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|-----|------|-------|-------|---|-----|-----|----|---|-----|-----|----|---|-----|-----|----|---|-----|------|-----|---|-----|------|-----|---|-----|-----|----|----|-----|------|-----|----|-----|-----|----|----|-----|-----|----|---|-----|-----|----|---|-----|-----|----|---|-----|-----|----|
| <p>児童に健全な遊び場を提供し、児童健全育成の総合的拠点を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全に遊べる環境づくりと整備 ・異年齢の児童や地域の人達との交流の場(お仕事体験など) <ul style="list-style-type: none"> ・ジュニアボランティアの育成事業と年長児童の健全育成(各種クラブ活動の実施) ・こどもの健全育成に関わる地域組織活動の支援 (みらい子育てネット輪島、手作りおもちゃの会ぐりとぐら、ダディーズの会) ・輪島らしさにこだわり、食・歴史・文化を探検する。(輪島塗で郷土料理体験など) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実 績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・遊具の定期点検や消毒を行った。避難訓練、ルール周知を行事に取り入れた ・小中高生のボランティアが参加した行事 14回46名参加 見守り活動(輪島地区民生児童委員32回22名、更生保護女性会12回24名) おしごと体験 10月10日開催 529名参加(大人116名 小中高生413名) ※わじまキッズランドの児童が企画から参加。地域のボランティアも多数参加 児童は子どもが主役のまちで楽しみながら様々な仕事にチャレンジをした ・ジュニアボランティア活動 11回 ・みらい子育てネット輪島 17回258名(IT講座、親子茶話会、食、野遊び) ※野遊びや茶話会、食育行事を通して地域の親子がふれあう機会になった ぐりとぐらの活動 20回64名参加(布おもちゃの制作・貸出) ダディーズの会 3回56名参加(防災イザ男メシ、木工教室、そなえゲーム) 輪島わくわくおもちゃの図書館 4回56名(障害のある児童と保護者のサロン) ※児童センターの活用で児童の健全育成への理解と関わる大人が増えることを期待 ・朝市で買い物して料理を作ろう 3回94名 ※輪島らしさにこだわった食育 ・H28年度年間来館者総数28,027名(H27年度より1,002名増) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>平成28年度 来館者数</p> <table border="1"> <caption>平成28年度 来館者数 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>乳幼児</th> <th>小学生</th> <th>中・高校生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4</td><td>550</td><td>600</td><td>50</td></tr> <tr><td>5</td><td>550</td><td>700</td><td>50</td></tr> <tr><td>6</td><td>650</td><td>550</td><td>50</td></tr> <tr><td>7</td><td>650</td><td>1150</td><td>100</td></tr> <tr><td>8</td><td>650</td><td>1250</td><td>100</td></tr> <tr><td>9</td><td>650</td><td>650</td><td>50</td></tr> <tr><td>10</td><td>750</td><td>1000</td><td>100</td></tr> <tr><td>11</td><td>700</td><td>600</td><td>50</td></tr> <tr><td>12</td><td>650</td><td>650</td><td>50</td></tr> <tr><td>1</td><td>550</td><td>550</td><td>50</td></tr> <tr><td>2</td><td>650</td><td>500</td><td>50</td></tr> <tr><td>3</td><td>700</td><td>700</td><td>50</td></tr> </tbody> </table> | 月 | 乳幼児 | 小学生 | 中・高校生 | 4 | 550 | 600 | 50 | 5 | 550 | 700 | 50 | 6 | 650 | 550 | 50 | 7 | 650 | 1150 | 100 | 8 | 650 | 1250 | 100 | 9 | 650 | 650 | 50 | 10 | 750 | 1000 | 100 | 11 | 700 | 600 | 50 | 12 | 650 | 650 | 50 | 1 | 550 | 550 | 50 | 2 | 650 | 500 | 50 | 3 | 700 | 700 | 50 |
| 月 | 乳幼児 | 小学生 | 中・高校生 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 550 | 600 | 50 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 550 | 700 | 50 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 650 | 550 | 50 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 650 | 1150 | 100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | 650 | 1250 | 100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | 650 | 650 | 50 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | 750 | 1000 | 100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | 700 | 600 | 50 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | 650 | 650 | 50 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 550 | 550 | 50 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 650 | 500 | 50 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 700 | 700 | 50 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※乳幼児から小学生や中高生になってもつながっていける居場所づくりを目指す</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

②輪島市もんぜん児童館

| 年間目標 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|-----|------|-------|-------|---|-----|-----|----|---|-----|-----|----|---|-----|-----|----|---|-----|-----|----|---|-----|------|----|---|-----|-----|----|----|-----|-----|----|----|-----|-----|----|----|-----|-----|----|---|-----|-----|----|---|-----|-----|----|---|-----|-----|----|
| <p>児童に健全な遊び場を提供し、児童健全育成の総合的拠点を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全に遊べる環境づくりと整備 ・子育て支援の拠点として育児サロンを実施 ・地域、他施設との連携(地域スポーツクラブ、母親クラブ、公民館、学校等) ・職員の資質向上(研修等に積極的に参加) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実 績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・安全に遊べるように、遊具の点検・消毒・避難訓練の実施 ・育児サロン 年間実施回数122回 参加人数93組(202名) <ul style="list-style-type: none"> ※体操で母と子の心と体をリフレッシュ。相談は保健師と栄養士が細やかに対応 ・スポーツ教室(もんぜんスポーツクラブ)12回 <ul style="list-style-type: none"> ※スポーツを通じて異年齢児の交流。楽しくルールを覚え、元気に身体を動かす ゆめサロン 年間2回 夢かぼちゃと交流(刺し子、お菓子作り、ユニバーサルデザインを学ぶ) ※障害の有無に関わらず日頃から助け合える関係をつくる みらい子育てネット輪島「もこもこクラブ」2回73名(クリスマス会、交通安全マスコット作り) ※親子で参加。地域での交流会となる。交通安全マスコット作りはボランティア活動のきっかけづくりにもなった もんぜんダンスクラブ地域行事に参加8回 毎月2回練習 <ul style="list-style-type: none"> ※生き生きと活動、ダンスを披露し地域に元気を届けた ・研修会「子どもが主人公になる居場所づくり」・「気になる子どもを理解する」 <ul style="list-style-type: none"> 「かほく市や津幡町の子育て支援の施設見学」に参加 ※児童館で宿題コーナーを設け、放課後の子どもの居場所づくり ※子育てサロンではお茶を飲みながら気軽に集えて話せる環境づくりをしている ・H28年度 年間来館者総数10,389名(昨年度より2,121名増) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>平成28年度 来館者数</p> <table border="1"> <caption>平成28年度 来館者数 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>乳幼児</th> <th>小学生</th> <th>中・高校生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4</td><td>100</td><td>750</td><td>20</td></tr> <tr><td>5</td><td>200</td><td>700</td><td>20</td></tr> <tr><td>6</td><td>100</td><td>800</td><td>20</td></tr> <tr><td>7</td><td>150</td><td>750</td><td>20</td></tr> <tr><td>8</td><td>180</td><td>1000</td><td>20</td></tr> <tr><td>9</td><td>100</td><td>750</td><td>20</td></tr> <tr><td>10</td><td>180</td><td>700</td><td>20</td></tr> <tr><td>11</td><td>100</td><td>650</td><td>20</td></tr> <tr><td>12</td><td>100</td><td>650</td><td>20</td></tr> <tr><td>1</td><td>100</td><td>650</td><td>20</td></tr> <tr><td>2</td><td>100</td><td>650</td><td>20</td></tr> <tr><td>3</td><td>200</td><td>900</td><td>20</td></tr> </tbody> </table> | 月 | 乳幼児 | 小学生 | 中・高校生 | 4 | 100 | 750 | 20 | 5 | 200 | 700 | 20 | 6 | 100 | 800 | 20 | 7 | 150 | 750 | 20 | 8 | 180 | 1000 | 20 | 9 | 100 | 750 | 20 | 10 | 180 | 700 | 20 | 11 | 100 | 650 | 20 | 12 | 100 | 650 | 20 | 1 | 100 | 650 | 20 | 2 | 100 | 650 | 20 | 3 | 200 | 900 | 20 |
| 月 | 乳幼児 | 小学生 | 中・高校生 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 100 | 750 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 200 | 700 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 100 | 800 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 150 | 750 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | 180 | 1000 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | 100 | 750 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | 180 | 700 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | 100 | 650 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | 100 | 650 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 100 | 650 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 100 | 650 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 200 | 900 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※地域の中高校生・高校生との交流行事を取り入れ児童館の利用を促進する</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

③ジュニアボランティア事業

| 年間目標 |
|--|
| <p>小学生が中心となり、地域の高齢者・障がい者とのふれあいを通じて、思いやりの心を育み、ボランティア活動に興味関心を持つ機会とする。</p> <p>・ハンドベル、手話であ・そ・ぼ、キッズランド、ダンスクラブの児童が高齢者、障がい者施設に交流・訪問する活動</p> |
| 実 績 |
| <p>・ハンドベルクラブ、手話であ・そ・ぼ（12名） 特別養護老人ホーム輪島荘訪問（演奏・手話コーラス）</p> <p>・わじまキッズランド（10名）障害のある児童とその保護者との交流（お話し会と工作）</p> <p>・暑中ハガキでボランティア（児童センター、児童館64名）</p> <p>・もんぜんダンスクラブ（18名）高齢者施設（あかかみ、楓の家、敬老会）訪問8回</p> <p>※他、地域の行事で活動</p> <p>○平成28年度ジュニアボランティア活動は輪島・河井・もんぜん地区で年間22回行われた。児童はふれあいの体験を通して様々な人の立場を理解しようとした。関心や共感を持ち思いやりの心を育む機会となった。児童館行事やセンターの行事も企画から積極的にボランティアが出来るようになってきた。今後はジュニアボランティア研修会で、多くの児童が福祉への理解と視野を広げる機会を設けたい。</p> |

④放課後児童健全育成事業（児童クラブ）

| 年間目標 | |
|--|---------------------------|
| 小学生の児童で、保護者の就労や病気などのために、放課後帰宅しても留守家庭で適切な保育が受けられない児童を家庭に代わって保育する。 | |
| 保護者の安心と児童の安全な保護を図るとともに、異年齢集団での生き生きとした遊びや活動を通して心身の健全な育成を図る | |
| 1、子どもの安全 | （施設環境整備などに気を付ける） |
| 2、親の安心 | （子育ての悩みや、家庭の悩み事などの相談に応じる） |
| 3、職員の資質向上 | （各種研修会に積極的に参加・支援員の資格取得） |
| 4、地域との交流 | （各児童クラブでイベントを企画と実施、防災教育） |

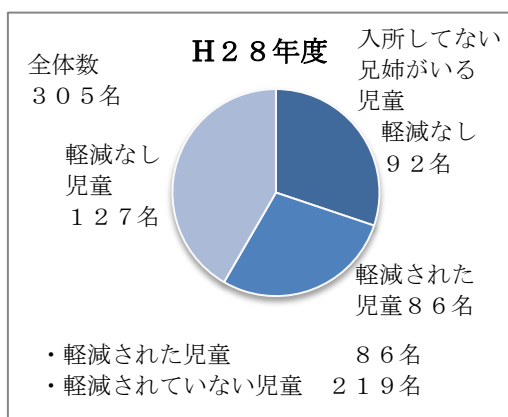
| 実績 | |
|--|--|
| 1、防犯・交通安全教室・避難訓練・防災マップ作りの実施 | |
| 2、年間相談件数80件（発達・学校・家庭・友達関係について） 保護者向け研修会「気になる子どもについて考えよう」 砂山真喜子氏（35名参加） | |
| 3、職員の相談スキルアップ研修会（対人援助職の家族理解） 寺本紀子氏（7名参加） 放課後児童支援員認定資格研修（11名資格取得） 全国学童保育研究集会（5名参加） 地区別研修会「発達障害・気になる子を理解する」（24名参加） | |
| 4、じどうクラブまつり・福祉出前講座（保育所・小学校）・梅干しづくり・ゆめサロン | |

児童クラブ利用状況（H29年度より、まちの、河井第2を含む12児童クラブ）

| | 1～3年 | | | 4～6年 | | | 利用者数 合計 |
|-------|------|------|-------|------|------|-------|------------|
| | 利用者数 | うち特学 | うち夏利用 | 利用者数 | うち特学 | うち夏利用 | |
| H27年度 | 261 | 3 | 3 | 39 | 3 | 3 | 300 |
| H28年度 | 260 | 5 | 6 | 45 | 2 | 6 | 305 |
| H29年度 | 237 | 7 | | 52 | 3 | | 289 |

※平成27年度子ども子育て支援制度の施行により対象年齢が拡大。高学年利用増加。
特別支援学級・夏利用も増加。平成28年度利用料の口座振替開始、利便性を図る。

平成28年度より軽減措置実施（ひとり親家庭は4月から、多子世帯は11月から実施）



| | 多子世帯 | ひとり親家庭 | 生活保護世帯 |
|---------|-----------------------|-----------------------|--------|
| 入所1人目 | 6,000円 (8月は8,000円) | 3,000円 (8月は5,000円) | 無料 |
| 入所2人目 | 3,000円 (8月は4,000円) | 無料 | 無料 |
| 入所3人目以降 | 無料 | 無料 | 無料 |

5. 暮らしサポートセンターわじま

①生活困窮者自立相談支援事業

| 年間目標 | | | | | | | | | | |
|--|------|--------------------|-----|--------------------|----------|------|--|-----------------|-----|--|
| <p>生活困窮者自立支援法に基づく生活困窮者自立支援制度の実施(2年目)</p> <p>※経済的な問題のみならず、精神的な問題、家庭の問題、健康上の問題など複合的な問題を抱えた生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援する。本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援や就労支援等を実施し、経済的、社会的並びに日常生活的自立を促進する</p> <p>・自立を支援するために、生活困窮者一人ひとりの状況と、支援に携わる人の思いを大切にしながら、信頼関係を構築し、的確なニーズを把握し、自己決定、自己選択の可能性を広く持てるように努める。</p> | | | | | | | | | | |
| 実績 | | | | | | | | | | |
| <p>暮らしサポートセンターわじま</p> <table border="0"> <tr> <td>新規相談数</td> <td>42件</td> <td>(そこから契約に至った件数 14件)</td> </tr> <tr> <td>延べ相談対応件数</td> <td>801件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成29年3月31日末の契約数</td> <td>18件</td> <td></td> </tr> </table> <p>・関係者会議(月1回)</p> <p>平成28年度 12回開催</p> <p>福祉課各担当(生活保護、障害等)との連絡、月次相談件数、新規相談件数の報告</p> <p>・支援調整会議(随時)</p> <p>平成28年度 8回開催</p> <p>契約ケースに変化があった時等、福祉課各担当や関係機関(ハローワーク等)への連絡の為、実施し支援計画の見直し、評価、終結について意見交換、助言をもらっている。</p> <p>・事業の啓発・普及(相談窓口としての周知を図る)</p> <p>輪島市民生委員・児童委員協議会会長会議出席 11回出席</p> <p>センターの業務やどのような機関と連携しているか等説明し、地域で対象者がいればすぐ相談対応するために出席した。会議後、民生委員から相談を受けることもあった。</p> | | 新規相談数 | 42件 | (そこから契約に至った件数 14件) | 延べ相談対応件数 | 801件 | | 平成29年3月31日末の契約数 | 18件 | |
| 新規相談数 | 42件 | (そこから契約に至った件数 14件) | | | | | | | | |
| 延べ相談対応件数 | 801件 | | | | | | | | | |
| 平成29年3月31日末の契約数 | 18件 | | | | | | | | | |

・研修会

| 日 時 | 研修名 | 場 所 | 参加 |
|--------------------------------|----------------------|-----------------|-----|
| 平成 28 年 10 月 7 日 | 生活困窮者自立支援制度に関する勉強会 | 県庁 | 2 人 |
| 平成 28 年 12 月 14 日 | 生活困窮者自立支援制度に関する勉強会 | | 3 人 |
| 平成 29 年 3 月 9 日 | 福祉サービス利用支援事業生活支援員研修会 | 青少年研修センター | 2 人 |
| 平成 28 年 7 月 19 日 ～21 日 | 自立相談支援事業従事者養成研修 前期 | 東京都全社協 灘尾ホール | 1 人 |
| 平成 28 年 11 月 30 日 ～12 月 2 日 | 自立相談支援事業従事者養成研修 後期 | 大阪市 OMMC ホール | 1 人 |
| 平成 29 年 2 月 17 日 | 対人援助職の家族理解第 1 回 | ふれあい健康 センター | 1 人 |
| 平成 29 年 3 月 3 日 | 対人援助職の家族理解第 2 回 | | 1 人 |
| 平成 29 年 3 月 14 日 | 対人援助職の家族理解第 3 回 | | 1 人 |

・関係機関との連携

福祉課、健康推進課、ハローワーク、ピアサポート北能登、医療機関等から情報提供や助言を受け、相談者の健康状態等状態に応じて同行訪問している。

②生活福祉資金貸付事業

| 年間目標 |
|---|
| 石川県社会福祉協議会の貸付制度で、生活困窮者、障害者又は高齢者に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにする。 ・貸付の相談から申請、決定後の返済計画までを相手の立場に立って随時実施。 |
| 実績 |
| H28年度新規取次件数 3件 貸付決定件数 2件（障害者自動車購入費用2件） |

③北山貸付事業

| 年間目標 |
|---|
| 生活福祉資金の貸付制度の該当にならない方で、緊急に生活資金が必要とされる方に対し必要な援助指導を行う事により、安定した生活を送れるようにする。 ・貸付の相談から申請、決定後の返済計画までを相手の立場に立って随時実施。 |
| 実績 |
| H28年度新規貸付件数 8件 〃 貸付金額合計 146,000円 〃 償還金額合計 127,000円 |

④ひとり親家庭・障がい者貸付事業サービス

| 年間目標 |
|---|
| 生活福祉資金の貸付制度の該当にならない方で、緊急に生活資金が必要とされる一人親家庭及び障がい者に対し必要な援助指導を行う事により、安定した生活を送れるようにする。 ・貸付の相談から申請、決定後の返済計画までを相手の立場に立って随時実施。 |
| 実績 |
| H28年度新規貸付件数 2件 〃 貸付金額合計 84,000円 〃 償還金額合計 34,000円 |

6. 災害ボランティアセンター

①災害ボランティア運営連絡会

| 年間目標 |
|---|
| 災害ボランティアセンター連絡会を開催し、組織の連携を図る。 ・災害ボランティアセンター連絡会の開催 年3回 ・アドバイザーによる助言・指導を受ける ・市民に向けての広報活動 災害ボランティアセンターの周知・災害時の支援活動を募る 協力してくれる企業、団体、個人にはステッカーを配布する ・災害時職員参集マニュアルの検証・確認 |
| 実 績 |
| ・災害ボランティアセンター運営連絡会 第1回 平成28年6月19日(日) 午後1時30分～午後3時 「地域参加型の災害VC運営訓練について」日野ボランティアネットワーク山下氏 第2回 平成28年10月30日(日) 午前8時～午前11時30分 「輪島市防災総合訓練における、輪島市災害ボランティアセンター設置・運営訓練 と、アウトリーチ(現地ニーズ調査)訓練の視察と評価」 第3回 平成28年1月30日(月) 午後1時30分～午後3時 「災害VC運営訓練・アウトリーチ訓練についての検証 平成29年度計画について・支援活動協力者募集について」 ・社協だより、かわら版にて広報 ・市民講演会参加の方に、協力を募り「輪島市防災総合訓練における、輪島市災害ボラン ティアセンター設置・運営訓練と、アウトリーチ訓練に参加してもらおう ・協力企業・団体・個人登録はH29年度より開始 ・委員担当者連絡先など異動に合わせて随時変更 |

②災害ボランティア設置訓練事業

| 年間目標 |
|--|
| 輪島市防災総合訓練における、輪島市災害ボランティアセンターの設置・運営訓練 ・市民協働による防災訓練(10月予定) ・アドバイザーによる助言・指導を受ける |
| 実 績 |
| 日 時 平成28年10月30日(日) 午前8時～午前11時30分 場 所 輪島市文化会館 3階 小ホール 内 容 輪島市災害ボランティアセンター設置・運営訓練と、アウトリーチ訓練(河原田地区) 参 加 者 委員7名 市民46名 市民課10名 社協職員11名 計74名 |

その他の各種福祉推進事業

1. 出前福祉教室

職員を講師として派遣し、講座や実習等を実施することにより、市民が福祉について理解を深める機会としました。

| 実施日 | 場所 | 内 容 |
|--------|------------|---------------------|
| 4月21日 | ホテル高州園 | 防災教室 避難所運営ゲーム |
| 6月30日 | 海の星幼稚園 | ふくしの時間 思いやり講座 |
| 7月11日 | 三井町茅葺庵 | 福祉レクリエーション |
| 7月11日 | 輪島中学校 | 防災教室 避難所運営ゲーム |
| 7月12日 | 大屋小学校 | みんなで体験しよう 高齢者疑似体験 |
| 7月13日 | 諸岡公民館 | 防災教室 防災リュックについて |
| 7月17日 | 縄又町尾根山会館 | 健康体操教室 |
| 8月26日 | 能登空港行政センター | 防災教室 避難所運営ゲーム |
| 9月14日 | 下山集会所 | 健康体操教室 |
| 9月21日 | 鳳至公民館 | 健康体操教室 |
| 10月5日 | 大屋小学校 | ふくしの時間 点字、視覚障がいについて |
| 10月12日 | 夕陽丘集会所 | 福祉レクリエーション |
| 11月12日 | 下黒川集会所 | 福祉レクリエーション |
| 11月16日 | 和光幼稚園 | ふくしの時間 思いやり講座 |
| 1月28日 | 鳳至公民館 | 防災教室 災害ボランティアについて |
| 2月3日 | 河原田小学校 | みんなで体験しよう 高齢者疑似体験 |
| 2月7日 | ふれあい健康センター | 健康体操教室 |
| 2月10日 | 河原田小学校 | ふくしの時間 点字、視覚障がいについて |
| 3月7日 | 東陽中学校 | 防災教室 避難所運営ゲーム |
| 3月28日 | 門前会館 | 健康体操教室（食生活改善推進員対象） |

2. 職員の研修状況

| 期日 | 出張内容 | 出張者 |
|-------------|--------------------------------|--------------|
| 5月13日 | 石川県社会福祉協議会活動推進計画中間検討会 | 参事 |
| 5月16日 | 平成28年度第1回ボランティアコーディネーター学習会 | 地域福祉課 |
| 5月17日 | 石川県ホームヘルパー協議会総会・スキルアップ研修会 | 介護福祉課 |
| 6月2日 | 第1回石川県児童館連絡協議会全体研修会 | 児童福祉課 |
| 6月8日 | 石川県社協連絡協議会理事会 | 児童福祉課 |
| 6月10日 | 基幹的社協専門員連絡会議 | 地域福祉課 |
| 6月14日 | 平成28年度第1回市町社協事務事務局長会議 | 事務局長 |
| 6月16日 | 能登地区児童館連絡協議会総会 | 児童福祉課 |
| 7月5日 | 平成28年度自立相談支援事業従事者養成研修 | くらしサポートセンター |
| 7月7日 | 社会福祉法人経営講座Ⅱ労務管理研修 | 総務課 |
| 7月9日 | 白山市社会福祉協議会職員研修講師 | 参事 |
| 7月18日-21日 | H28年度自立相談支援事業従事者養成研修旅費(東京都) | くらしサポートセンター |
| 7月25日 | 平成28年度福祉教育セミナー | 児童福祉課 |
| 7月29日 | 福祉サービス利用支援事業契約締結審査会 | 地域福祉課 |
| 8月4日 | 平成28年度社会福祉法人経営講座Ⅳ財務管理研修 | 総務課 |
| 8月26日 | 平成28年度社協職員研修基礎編 | 事務局長 |
| 9月9日 | 基幹的社協専門員連絡会議 | 地域福祉課 |
| 9月12日 | 平成28年度市町社会福祉協議会・共同募金委員会トップセミナー | 事務局長 |
| 9月12日 | 平成28年度石川県放課後児童支援員認定資格研修 | 児童福祉課 |
| 9月19日 | 社協モデル定款改正にかかる研修会 | 事務局長 |
| 9月20日 | 介護保険ソフト「介護の森」ユーザー会 | 介護福祉課 |
| 9月12日-11月1日 | 平成28年度石川県放課後児童支援員認定資格研修 | 児童福祉課 |
| 10月5日-6日 | 主任介護専門員研修 | 地域福祉課 |
| 10月11日 | 災害ボランティア 情報発信機能強化研修 | 災害ボランティアセンター |
| 10月25日 | 平成28年度第2回ボランティアコーディネーター学習会 | 地域福祉課 |
| 10月26日 | 平成28年度社会福祉法人経営講座Ⅵ財務管理研修 | 事務局長 |
| 10月29日-30日 | 第51回全国学童保育研究集会(愛知県) | 児童福祉課 |
| 11月1日 | 社労士後見センター石川研修講師 | 地域福祉課 |
| 11月2日 | 石川県社会福祉大会 | 総務課 |
| 11月4日 | 避難所運営ゲーム指導(石川県立看護大学) | 地域福祉課 |
| 11月5日-6日 | ボランティア全国フォーラム | 地域福祉課 |

| 期日 | 出張内容 | 出張者 |
|--------------|--|-------------|
| 11月5日-21日 | 同行援護従業者養成研修 | 介護福祉課 |
| 11月7日 | 主任介護支援員研修 | 介護福祉課 |
| 11月9日 | 平成28年度介護支援専門員実務研修実習指導者養成研修 | 介護福祉課 |
| 11月11日 | 福祉サービス利用支援事業基幹の社協専門員連絡会議 | 地域福祉課 |
| 11月17日-18日 | 平成28年度石川県障害者虐待防止権利擁護研修 | 介護福祉課 |
| 11月23日 | 第33回石川県学童保育研究集会 | 児童福祉課 |
| 11月25日 | 平成28年度第3回ボランティアコーディネーター学習会 | 地域福祉課 |
| 11月30日-12月2日 | H28年度自立相談支援事業従事者養成研修費(大阪) | くらしサポートセンター |
| 12月2日 | 社協活動と生活支援体制整備 | 事務局長 |
| 12月7日-8日 | 平成28年度第2回災害ボランティアセンター運営者研修 | 地域福祉課 |
| 12月8日 | 能登地区児童館連絡協議会第2回研修会 | 児童福祉課 |
| 12月14日 | 平成28年度第2回生活困窮者自立支援制度に関する勉強会 | くらしサポートセンター |
| 12月14日 | 児童センター活用について金沢大学と打合せ | 事務局長 |
| 12月16日 | 第2回市町社会福祉協議会事務事務局長会議 | 事務局長 |
| 12月26日 | 石川県社会福祉協議会「社会福祉」特別号第1回編集委員会 | 地域福祉課 |
| 1月20日 | 石川県知的障害者福祉協会地域支援部会・相談部会合同研修会 | 介護福祉課 |
| 1月20日 | 石川県ホームヘルパー協議会訪問介護計画策定展開研修会 | 介護福祉課 |
| 1月27日 | 児童支援員地区研修会 | 児童福祉課 |
| 2月3日 | 福祉サービス利用支援事業基幹の社協専門員連絡会議 | 地域福祉課 |
| 2月7日 | 平成28年度放課後子ども総合プラン研修会 | 児童福祉課 |
| 2月17日 | 石川県ホームヘルパー協会管理者研修 | 介護福祉課 |
| 3月2日 | 避難所運営ゲーム指導(かほく市七塚健康福祉センター) | 参事 |
| 3月6日 | かほく市子育て支援センター・津幡市社協親子サロン 視察 | 児童福祉課 |
| 3月7日 | 平成28年度市町社協ボランティア連絡会 | 地域福祉課 |
| 3月9日 | 石川県社会福祉協議会事務事務局長会議 生涯現役介護ボランティア推進事業講演会 | 事務局長 |
| 3月10日 | 能登半島地震10年目のイベントの広報活動 | 参事 |
| 3月16日 | 石川県社会福祉協議会第156回評議員会 | 事務局長 |
| 3月17日 | 平成28年度地域見守りネットワーク合同研修会 | 地域福祉課 |
| 3月21日 | 障害者総合支援法等に係る事業者説明会及び集団指導 | 介護福祉課 |